

製品名 : *flora*:トンネルフォトン水 6 d b (ShuzouArakaki®)

## ラベルレス製品



製品名はケースに表示されています  
アクアサイエンス工場製造品表示はキャップ上面に  
賞味期限はキャップ側面に表示 yy,mm,dd  
ラベルレス (2023年12月1日製造より) の理由は  
製造コストを抑える、リサイクル時のラベル処分の  
無駄な労力およびコスト削減のためです。

製造元 アクアサイエンス研究所 沖縄県国頭村奥間 1948 番地

販売元 商標登録 Shuzou Arakaki®第35類役務製品

TEL098-949-7807 (新垣) サポートTEL 090-1944-8672 担当アラカキ

栄養成分/100cc当り : エネルギー0kカロリー・タンパク質 0g・炭水化物 0g・ナトリウム 3.4mg

pH7.8 硬度 0.5mg以下 軟水

**賞味期限について** : 箱外面の yymmdd またはキャップ表示ペットボトル番号 yymmdd・A (アルファベット文字) はペットボトルの常温保管における耐性に依存します。賞味期限 20YYMMDD : **ペットボトルの耐熱温度 120℃**

製品の製造は自然調合と加熱及び紫外線殺菌処理により保存料添加及びpH調整は一切行っておりませんので開封後は冷蔵庫保管にて速やかにご利用ください。保管時はキャップをしっかり絞めて外気との接触を防いで保管ください。直接口をつけて飲むような行為など雑菌の混入には十分ご注意ください。雑菌対策で賞味期限の延長を可能とします (75℃ 15分殺菌)

身体うるおい目的の場合好みの温度 (10から15℃の温度帯は細胞に浸透しやすい温度と言われています) で一切の添加物は使用しない方法で飲用ください。

消化管を潤し体調を整える通常利用例 : 1日一回目覚め時に100ccのフローラを飲用ください。1日100cc : その後は通常の飲料水一日必須水分約 2.5 リットル前後を日常的な食生活で補充ください。1回に100cc程度の水を数分かけてゆっくり飲む習慣をつけることを推奨。食事前に1杯飲み、食事と食事の間にも飲み、運動の前後にも飲むなど「のどが渴いた」と感じることをないようにこまめに水を飲むようにしましょう。このような習慣をつける方法を推奨します : 1回に飲む量は100cc / 10分程度でゆっくり飲む方法といわれています。できるだけこまめに必要量の水分を摂取ください : ダイエット食や食事を摂らない場合必要量の栄養素 (特に塩分6g/日) を補充ください。

その他お勧め (トンネルフォトン水6dbとしての利用例)

朝食時の生ジュースなどで割ってお飲みいただけます

調理に添加水として水道水または天然水にて2倍希釈目安でご利用ください

## フローラの利用方法例



フローラは消化管の潤い専用の調合水として開発  
理論的な理由として、人体の70%は水であり、人体機能の  
サイクル調律のエネルギー変換素材として重要です  
サプリメントや御薬の効果を上げるためにも十分な水分  
摂取が必要となります。この製品は消化管粘膜に素早く浸透  
し保湿による消化、吸収、蠕動運動の機能と腸管細菌叢を正  
常化する補助水としてご利用いただけます。

フローラ水は消化管を潤すことが最大の目的で作られています。通常は身体が十分潤うと身体各部の本来持ち合わせている臓器代謝サイクルや善玉菌などの機能が正常化します。しかし化学薬品やストレスにさらされすぎてその基本となる機能原料を著しく損失または完全に失っている場合はその必須酵素やセレンやセシウムなど微量必須成分、乳酸菌などの共生善玉菌などを併用して摂取し、かつ毎日の生活リズムを作り上げることを必要とします。

通常フローラ水500cc1本を1日の水分摂取量2400cc(指標目安は体重の4パーセントといわれている)にこまめに組み入れて一日1本を飲み切ることを推奨します

### 4 消化管を潤すと

理論的な理由として、人体の60数%は水であり、正常な潤いの身体は生命維持サイクルをコントロールする物質を伝播させます。代謝、栄養摂取、体温コントロール、神経伝達、免疫機能、成長、善玉菌の最適化等水なしでは生命サイクル維持は不可能です。お薬やサプリメントも十分な水の摂取により作用します。まずは良い水の摂取が基本となります。お肌のうるおい浸透はトンネルフォトン水60db(水産用鮮度液)をフローラで100倍希釈利用することで高機能のお肌の潤い浸透水が作れます

#### 1: ダイエット: 代謝が良くなり体重が減る

日常的に飲んでいるジュースや炭酸飲料、あるいはアルコール飲料の代わりに水を飲むことで、それらの持つカロリーを取らずにすむため、体重が増えるのを助けます。また、水は食欲を抑える働きも持っています。また、「おなかがついたな」と思っている時の多くは、実はのどが渴いているだけだという場合も多いようです。また消化管の潤いにより代謝サイクルの効率が上がるので食事を減らしても栄養の吸収と消費のバランスが良くなり体調を整えることが可能です。また老廃物も尿としてすぐに排泄され身体の水分は常に清浄化されます

#### 2: 心臓病を予防する

1日コップ5杯以上の水を飲んだ人は、水をコップ2杯以下しか飲まなかった人よりも心臓病で死に至る確率が低いという調査報告もあります

### 3:体がへろへろになるのを防ぐ

体重の数パーセントほどの軽い脱水状態でも、体力は低下し、疲れを感じます。「のどが渴いた」と思ったときには既に脱水状態に陥っているので注意が必要。また、脱水状態は疲労、筋力の低下、めまいおよび他の兆候に結びつくこともあります。

### 4:頭痛を止める

脱水状態が引き起こす症状には頭痛が挙げられます。頭痛がする場合、十分な量の水を飲んでいないことが引き金となっていることがあります。頭痛には、もちろんほかにも多くの原因がありますが、脱水症状はその共通の原因のひとつです。

**夏場の場合は塩分不足による頭痛も発生する可能性が高いので汗をかくの多い場合は水の摂取に合わせて塩分の補給も行ってください**

### 5:肌がキレイになる

水は皮膚をキレイにします。一週間十分な量の水を飲み続けると、肌の調子がよくなるでしょう。潤いに満ちた綺麗な肌は切り傷やアレルギー等の皮膚のトラブルを速やかに解消します、アトピーや慢性的な肌荒れの場合は身体内部からと原液を霧吹きで皮膚に噴霧し皮膚等体表面からの潤いのハイブリッド利用で非常に高い相乗効果を期待できます。

### 6:消化を助ける

消化器系は、食べ物を消化するために相応の水分を必要とし、また胃酸の調整を助けます。また、水の十分な摂取は脱水症状が原因となっていることの多い便秘を改善します。消化管表面の **MALT 組織は身体に取り入れる水分や栄養素を清浄化して取り入れる機能を有しておりその機能は潤いで機能します。**

### 7:体から悪いものを排出する

水は体から毒素と廃棄物を排出するのを助ける役割があります。

### 8:ガンリスクを減らす

先に挙げた消化器系への効果に関連して、水を飲むことで、結腸癌の危険を減らすことが分かりました。さらに膀胱癌の危険を減らし、乳癌の危険を減らすことも可能になるとの報告があります。

### 9:スポーツでいい結果を出す

脱水症状に陥ると人の動きは遅くなり、思考能力も低下し体力低下や筋肉の運動能力やATP サイクルの低下など、運動競技をする人にとっては致命傷になるかもしれません。良い結果を出すためには水が必要不可欠です。競技の前、競技中、そして競技後に必ず良い水分補給を心がけることが大切です

## ◆水のよい摂取方法

一日にどの程度の水を飲むべきか、一般的に2から3リットルと言われており、各人の体重によって必要な水の量は変わります。また、病気にかかったりスポーツのトレーニングをしたりすると、必要な量も変動します。

のどが乾いてから水を飲むのではすでに脱水症状になっているので手遅れです。ということで、**1回に100cc程度の水を飲む習慣をつける**ことを推奨。朝の目覚め時に1杯飲み、食事をするごとにまた1杯飲み、食事と食事の間にも飲み、運動の前後にも飲むなど、「のどが渴いた」と感じることはないようにこまめに水を飲むようにしましょう。このような習慣を助ける方法は以下の通りです。

水を潤い水に変えて摂取する

**01: 携帯用添加水としてフローラ水(トンネルフォトン水6db)を持ち歩き身近な水(水道水や自販の飲料水)に混ぜてよい水を作る**



500ccボトルとトンネルフォトン水6dbを携帯し持ち歩くと便利です。いつでも、**原液利用から10倍希釈で添加(霧吹きで細かく粉碎添加)**し必要な海洋深層潤い水を作ることができます。外出時は自販機で天然水を利用する

**02: 摂取時間割を作り定期的な摂取サイクルを構築しておく**

起床後、就寝前、食事前、休憩時、炎天下での業務、お風呂上がり等、常に水の摂取を取り入れるサイクル構築する事により飲み忘れを防ぐことができます。

**03: いつもの飲料に深層水を添加して飲む**

いつもコーヒーを飲んでいるとしたら、それにフローラ水を霧吹きで5回程度添加して飲んでください。香り高くなり美味しく戴けます。また香りによるリラクゼーションの効果も期待できます。**販売機での缶コーヒーやペットボトルの飲料に添加すると風味がただの砂糖水になってしまうことがありますので何にでも入れてよいというわけではありませんご注意ください。若者の現代病の重要な原因の一つにペットボトル症候群がありますので市販のミネラルウォーターや清涼飲料水より水道水がはるかに身体に良いということと、ほんの少しの労力で水道水の塩素除去が行えることも知る必要があります。身体を潤す水は極性を整えた純水が最適と考えています。極性をそろえるためにトンネルフォトン水(海洋深層水調合液)を添加しています**

**04: 塩素除去が面倒な方は市販のお水を利用**

水道水から塩素除去がおっくうな人は安い天然水(ペットボトル入りの軟水)を買う。

お肌のうるおい浸透はトンネルフォトン水60db(水産用鮮度液)をフローラで100倍希釈利用で高機能のお肌の潤い浸透水が作れます